

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表(公表)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			基準以上のスペースを確保し、安心、安全に過ごせるように配慮しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切です。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		○	指導室等バリアフリーになっています。トイレに段差があるのでスロープ対応しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			入社時の新人研修や毎日の会話や毎週の振り返りでの話し合いや月1回の活動会議と個別会議を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査で保護者様の意向を把握し業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所のホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第外部評価は行っていませんが、アニメート本部にて評価、業務改善に繋げています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修積極的に参加している。内部研修は、定期的に行っています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用前の見学時やその都度の状況に応じて行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月職員同士で話し合いながら1ヶ月のプログラムを立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月、意見を出し合い決めています。固定化が必要な活動もあると思います。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			きゅうじつや長期休暇には外出やお手伝いを取り入れて計画を立てています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			その時の学校や家庭との話し合いの中で必要なものは個別活動に取り入れ毎日の活動は全員参加が基本となっています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日の朝礼を行い、その日の活動内容や役割について確認をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日の出来事や送迎時の保護者様との会話内容を情報共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			連絡帳や行動記録表に毎日記載しています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一回は行うようにしており、計画書の見直しがあれば、必要時は面談を行います。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインの総則を基本にして活動等を組み合わせ支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			日々の送迎時や電話連絡または、保護者様に確認を行い情報共有をしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケアの受け入れは行っていませんが、重要事項説明書に主治医を記載してもらい、連絡体制を整えるように行っています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援管理責任者が、必要に応じて、保育所訪問や電話連絡、利用機関と情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			担当者会議でそれまでの支援内容等を提供して、情報を伝えるようにしています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			各機関と情報共有を行っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在、障害のない子ども達の交流する機会がない為長期休暇や休日で交流を持ってないか検討していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			各機関と連携をしながら、参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の子どもの様子を連絡帳での記載や帰りの送迎時にお伝えしています。必要に応じて電話連絡も行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			モニタリング時やその都度の状況に応じて行っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に運営規定、重要事項説明書、契約書、利用者負担等について伝えています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			その都度、相談に応じています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会や秋祭り等で交流ができるように行っています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決責任者・担当者を契約時にお伝えしたり、事業所の入口に文書をはっています。苦情があった場合は迅速に対応させていただいております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、アニマート新聞の発行やホームページにて、活同の様子を載せています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			研修や日々の中で、守秘義務の厳守、徹底するように心がけています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて、目でみてわかるように、写真等を使い情報伝達をしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			公共の施設やお店を使い地域との交流を図っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	○		緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しています保護者様には、感染症等の時期に手紙を配布していますが緊急時の周知が必要。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練半年に一度、定期的に行うようにしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部研修や内部研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			モニタリングの中で保護者様へ説明し計画書の中に記載し了承を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーの児童に対して、保護者様の要望に添った対応を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット時、作成と再発防止のため全職員で共有できるようにしていきます。